

1

百貨店、銀行員、警察官などを名乗る者が次々と電話をしてきて巧妙にキャッシュカードの有無や暗証番号を聞き出します。

2

キャッシュカードを封筒に入れるよう指示します。またその時、暗証番号を記録した紙を封筒に入れるように指示する場合があります。

そしてカードを入れた封筒から一旦目を離すような隙を作るため、封筒に印鑑を押すことを求めるなどいかにも捜査に必要な手続きであるかのように装い、手元にかえってきた封筒の中身は自分のものに違いないと誤信するように仕向けてきます。



3

「後日捜査員から連絡があるまで待て」「それまで封筒は開けずに保管しておいて」と言って、時間稼ぎをしてきますが、封筒の中身を確認すると偽のカードとすり替えられており、口座からは既にお金が引き出されているのです。

